

科目名	臨床実習Ⅱ					
分野	専門分野	担当教員	山崎 由紀也			
開講時期	1学年 1・3学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	45					1
科目の概要	解剖学、生理学、柔整理論の座学と臨床をつなぐ。					
学習の到達目標	メジャーなランドマークを触診できる。立体的に人体解剖を捉えることができる。基本的な手技を学ぶ。					
成績評価の方法と基準	出席と授業態度、レポートをもって評価をおこなう					
使用テキスト	柔道整復理論 解剖学					
参考文献	プリント配布					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	諸注意 評価 説明と同意 片足立ち メモを取る事					
2	体と心 コミュニケーション 傾聴 共感 臥位 座位 体位変換					
3	体位 軸と面					
4	施術の基本 評価 問診 視診 触診					
5	下肢の触診 骨とランドマーク 軽擦法					
6	下肢の触診 骨とランドマーク 軽擦法					
7	下肢の触診 関節と運動 強擦法					
8	下肢の触診 関節と運動 運動法					
9	下肢の触診 筋肉 軽擦法					
10	下肢の触診 筋肉 軽擦法					
11	上肢帯の触診 骨ランドマーク 揉捏法					
12	上肢帯の触診 骨ランドマーク 揉捏法					
13	上肢帯の触診 関節と運動 強擦法					
14	上肢帯の触診 関節と運動 運動法					
15	上肢帯の触診 筋肉 揉捏法 伸長法					

講義計画	講義内容
16	上肢帯の触診 筋肉 叩打法
17	体幹部の触診 骨とランドマーク 圧迫法
18	体幹部の触診 骨とランドマーク 圧迫法
19	体幹部の触診 関節と運動 伸長法
20	体幹部の触診 関節と運動 伸長法
21	立体解剖学 下肢
22	立体解剖学 下肢
23	立体解剖学 下肢
24	立体解剖学 体幹
25	立体解剖学 体幹
26	立体解剖学 体幹
27	立体解剖学 上肢
28	立体解剖学 上肢
29	立体解剖学 上肢
30	立体解剖学 まとめ

(2025年度)